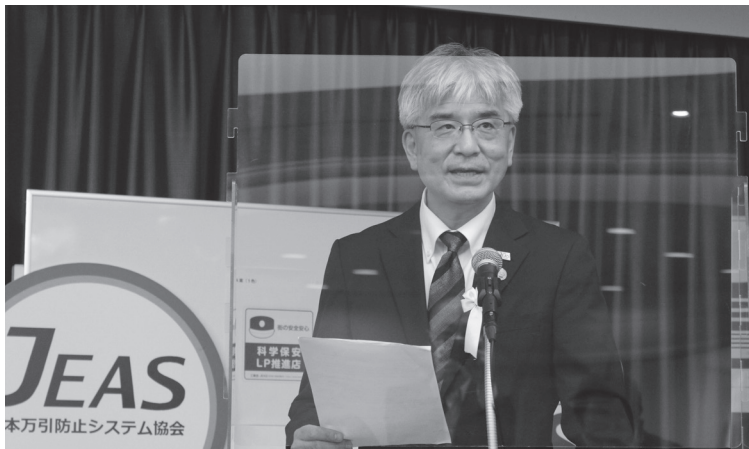


市場拡大へ施策を推進

令和3年度通常総会を開催

J E A S



稲本会長



多氣名誉教授（左）に感謝状を贈呈

工業会 日本万引防止システム協会（東京都新宿区、稲本義範会長、Tel 03・33355・2322、以下、JEAS）は、6月3日に東京・千代田区の主婦会館プラザエフで、令和3年度通常総会を開催した。総会では今年度の取り組みとして、顧客満足度向上と市場拡大をテーマに掲げ、ユーザー団体や関係機関との連携強化など、様々な施策を進めることが報告された。

通常総会の開催にあたり、JEASの稲本会長が挨拶。JEASが今年で設立から20年が経過したことを紹介した後、

「平成30年には経済産業省よりEASとカメラ分野の工業会認定を受け、昨年9月に個人情報保護委員会の認定個人情報保護団体になりました。万

引防止システムに関連するあらゆる企業が参画する、総会員数49法人の産業団体に成長した」と語り、組織拡大の流れを紹介。これまでの活動を振り返り、「問題を解決するためには、本気でやるべきことからやるべきことへ移行する決意が必要です。そのために、我々は細心の注意と関係各位とのつながる心で問題解決に取り組んできました」と語るとともに、サームグラフィ・システム（サームカメラ）の普及を目指す資料制作などの実績を披露した。

そして、万引犯罪の近況を説明。「我が国の犯罪認知件数に占める万引きの構成比は、平成14年に4・9%でしたが、令和2年は14・2%となり、極端に悪化しています。その特性として、高齢者の万引犯罪の割合の増加、マイバッグ万引きの多発、組織的大量万引きによる高額品の事案などが再び増加している」と述べ、ネット上で盗品が流通する現状などを紹介するとともに、小売業に深刻な影響が及んでいると問題提起した。こうした状況に対応するため、

「万引防止システムとして、大型の商業施設や専門店チェーンでは、顔認証システムの普及が進んでいます。中型及び小規模店舗でもカメラ、顔認証の導入が進んでいます。商店街のお店などにも、適切に普及していくことが必要」との考えを示した。コロナ禍で小売業が厳しい状況の中で、EASステッカーやカメラの申請が、昨年後半から大幅に増加していることも紹介された。

また、画像を扱う機器については、「安全性と個人情報保護等の順守が、社会的要請となっている。そのために、国内外の顔認証メーカーが結集し、小売業向けの万引防止用『推奨顔認証システム制度』を創設。昨年6月にガイドラインに基づき審査を行い、7月に合格した4社4システム

の認定機種を発表しました。更にそのシステムを安全、的確に操作するスキルを持った科学保安員を養成するプロジェクトを創設。科学保安員が、より的確に来店者の対応ができる仕組みが、地域社会には必要です」と語った。

この他にも調査教育の取り組みとして、各社25名の若手社員を対象に講習会を開催し、業界人として必要な法的知識や技術習得の場を設けたことなどが説明された。

その後は議事に入り、第1号議案「令和2年度事業報告・収支決算」、第2号議案「名称変更に伴う規約改定」、第3号議案「令和3年度組織・人事」、第4号議案「令和3年度事業計画、収支予算」の順で審議され、承認された。

令和3年度事業では、顧客満足度拡大と市場拡大をテーマに様々な施策を実施。具体的には認知度向上を目指し、ユーザー団体や関係機関との連携強化を推進。市場拡大への新たな取り組みとして、会員各社の商品を紹介する共同販促の検討などが盛り込まれた。そして、無人店舗などにおけるDX推進プロジェクト、改正個人情報保護法セミナーとPIA（プライバシー）影響評価の検討も開始する。総会の閉会後には、東京都立大学の多氣昌生名誉教授に、JEASから感謝状が贈呈された。

JEAS令和3年度の役員・役職は以下の通り（敬称略）。

会長 稲本義範（高千穂交易）、副会長 三宅正光（三宅）、近江元（全国万引犯罪防止機構）、理事（政策・研究委員会） 谷義彦（IDECフアクトリーソリューションズ）、（同）佐藤圭三（キャトルプラン）、（同）那谷幸平（セキユリティデザイン）、（同）飛永泰男（店舗ブランニング）、（同）摺田祐司（日本電気）、（同）松崎泰二（ビブリアオテカ・ジャパン）、（総務委員会） 本川勝広（マイティキューブ・新任）、（同）雑賀真良（オカムラ）、（同）米山英志（エイジス）、（同）上野順子（NECソリューションイノベータ・新任）、（事務局） 長、技術基準委員会 田丸典徳（タカヤ）、（カメラ画像安全利用推進委員会） 山本健二（グロリー）、（同）桑原春奈（Geovision・新任）、（個人情報管理室） 佐藤賢二（ゴジョウ・ウエイズ・新任）、監事 森雅裕（Matsuo Sangyo）、山根久和（セフトHD）、顧問 佐藤聖（流通システム開発センター元調査部長）、福井昂（マイティキューブ）、井出尊信（高千穂交易）